

第22回DIA 日本年会2025

日本とアジア、そして世界との絆で患者へ届ける 明日のあたりまえ

2025年10月19日(日)-21日(火) 東京ビッグサイト

演題募集要項

English follows Japanese



演題募集中

セッション/ショートコースにご応募いただきましてありがとうございました。

募集期間は終了いたしました。

ポスター

募集期間: 2025年1月29日(水)~2025年6月25日(水)https://www.e-sips.com/dia_am_2025/poster/poster.php

演題募集要項 https://www.diajapan.org/meetings/25303/files/25303_CFA.pdf

2025年10月19日(日)から2025年10月21日(火)までの3日間の日程で、東京ビッグサイトにおいて、第22回DIA日本年会2025 を開催いたします。

本年会のテーマは、「日本とアジア、そして世界との絆で患者へ届ける明日のあたりまえ」です。医療のグローバル化が進む中、 医薬品等の開発や市販後を取り巻く環境はめまぐるしく変化しており、近年では、AIを含むデジタル技術の活用によるエコシス テムの構築やプロセス効率化などが世界的に推進されています。アジア地域が世界の医療の発展において果たす役割は非常 に重要で、日本とアジア、そして世界がさらに連携することで、医療イノベーションを促進し、患者に革新的な医療を提供すること が可能になります。

本年会は、医療の未来を担う国内外の様々なステークホルダーが集い、知識と経験を共有することで、新たな連携、そして、国 境を越えた協力とイノベーションの推進、革新医療の実現等に向けた課題解決への気づきを得る機会となることを目指してお り、誰もが安心でき、一人一人が健やかに生き生きと輝く日常生活を送る、そんな「明日のあたりまえ」を共に実現することに貢 献できればと考えております。

本年は英語トラックを設け、海外専門家も含めたセッションを充実させることとしており、医薬品等の開発や市販後の状況に 関する最新の知見等を共有しながら、日本とアジア、そして世界との関りを深め、医療イノベーションをさらに進化させる方策等 について積極的なディスカッションが行われることを期待しております。

「患者へ届ける明日のあたりまえ」について、共に考えるために、皆さまの知識と経験をぜひ第22回DIA日本年会2025で共有 いただければ幸いです。積極的なご参加を心よりお待ちしております。

後援予定

厚生労働省/独立行政法人 医薬品医療機器総合機構/国立研究開発法人 日本医療研究開発機構/日本製薬工業協会/米 国研究製薬工業協会/欧州製薬団体連合会/日本PDA製薬学会/国際製薬技術協会(ISPE)/ISPOR日本部会/一般社団法 **人MEDICAL EXCELLENCE JAPAN**



DIA Japan

Nihonbashi Life Science Building 6F, 2-3-11 Nihonbashihoncho, Chuo-ku, Tokyo 103-0023 Japan Tel: +81.3.6214.0574 Email: JapanAnnual@DIAglobal.org

Drug Information Association

Global Center: Washington, DC | Americas | Europe, Middle East & Africa | China | Japan | India

DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

DIAglobal.org

第22回DIA 日本年会2025

日本とアジア、そして世界との絆で患者へ届ける明日のあたりまえ

2025年10月19日(日)-21日(火) / 東京ビッグサイト



大会長

藤原 康弘 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

副大会長

津森 桂子 MSD株式会社

宇山 佳明 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

大会長補佐

江崎 麻美 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構中村 裕哉 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

プログラム委員

畑 優子 武田薬品工業株式会社

實 雅昭 バイエル薬品株式会社

甲斐 有紀 中外製薬株式会社

梶本 裕介 MSD株式会社

柿爪 智行 第一三共株式会社

勝井 恵子 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

小串健太郎 アッヴィ合同会社

小嶋 祐子 日本イーライリリー株式会社

小村 悠 国立がん研究センター東病院

小谷 直生 中外製薬株式会社

久保田采佳 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

桑垣 美里 日本イーライリリー株式会社

西村由希子 NPO Asrid

野地 史隆 モデルナ・ジャパン株式会社

岡田久美子 ファイザーR&D合同株式会社

岡崎 愛 東京科学大学病院

小澤 郷司 株式会社Real Discovery Outdoors

設楽美紀子 アレクシオンファーマ合同会社

杉本 義幸 アッヴィ合同会社

鈴木 啓介 国立長寿医療研究センター

プログラムアドバイザー

平井 寬二 MSD株式会社

長尾 典明 日本たばこ産業株式会社



大会長 藤原 康弘 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構



副大会長 津森 桂子



副大会長 宇山 佳明 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

Operation Team

麻生 寬人 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

後藤 孝一 株式会社シーエムプラス

松永 英莉 第一三共株式会社

永田 双葉 PPGサービス株式会社

岡田 憲明 エーザイ株式会社

養老 真紀 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

一般社団法人ディー・アイ・エー・ジャパン 新美満洋

第22回DIA日本年会2025サイト

各種情報は下記をご覧ください。

https://www.diajapan.org/meetings/25303/

【お問い合わせ先】

一般社団法人 ディー・アイ・エー・ジャパン

第22回DIA日本年会2025担当

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11日本橋ライフサイエンスビルディング6階

Tel. 03-6214-0574

 $E\text{-}mail: \underline{JapanAnnual@DIAglobal.org}$

第22回DIA 日本年会2025

日本とアジア、そして世界との絆で患者へ届ける明日のあたりまえ

2025年10月19日(日)-21日(火) / 東京ビッグサイト



第22回DIA日本年会2025応募要項

DIA Japanは、発表を希望する会員を対象に、以下の演題を募集いたします。

募集する演題の種類は以下の3種類です。

- ・セッション (90分): 複数の演者による講演とディスカッションの 形式又は参加者との対話を含むワークショップの形式による対 面でのライブセッション (原則、後日録画配信します)
- ・ショートコース (180分): 複数の演者による講演、ディスカッション、参加者のグループワーク等を組み合わせた対面でのライブワークショップ
- ・ポスター:個人又はグループが実施した研究や活動の結果発表。ポスターは、年会会期中掲示し、指定する時間帯で代表者が発表及び質疑応答を行います。

【応募対象分野】

• 医薬品、医療機器及び再生医療製品をはじめとする医療用製品の研究開発及びライフサイクルマネジメントなどの専門領域並びにそれらの専門領域の人財育成を目的とした内容が対象となります。

【応募者資格等】

- ・セッション又はショートコースの応募者、ポスターの筆頭著者は、応募時にDIA会員である必要があります。非会員の方は入会手続きをお願いします。会員登録: https://www.diaglobal.org/get-involved/membership
- 2025年の日本年会のプログラム委員はいずれの演題も応募できません。
- ・セッション又はショートコースの場合、座長・演者・パネリストの 選定・確定を含むセッション又はショートコースの企画・進捗管 理及び調整等に責任を持って実施いただける方。応募者が座 長又は演者であることを想定していますが、そうでない場合も 可能とします。

【応募方法】

以下の応募用Webサイトに必要事項を登録してください。

- セッション/ショートコースにご応募いただきましてありがとうございました。募集期間は終了いたしました。
- ・ポスター:

https://www.e-sips.com/dia_am_2025/poster/poster.php

応募期間:

- セッション/ショートコースにご応募いただきましてありがとうございました。募集期間は終了いたしました。
- ・ポスター: 2025年1月29日(水)~6月25日(水)
- ・記入に際しては、応募サイトに記載のある注意書きを参照してください。
- ・ 応募登録した応募期限まで修正が可能です。
- 締切日は厳守してください。締切り直前は応募が混みあうことが予想されますので、余裕をもってで応募ください。原則として募集期間の延長はいたしませんのでご注意ください。

【選考方法】

- ・申し込みいただいた応募者には事務局より受領した旨のメールをお送りします。
- ・その後プログラム委員会で、以下の観点で選考を行います。
- ・採否は採否連絡期日までに事務局よりメールにて通知いたします。採用された場合は、採択通知時に発表日時もお知らせ致します。不採用の場合には、その理由はお知らせしません。

セッション及びショートコースの選考基準(ポスターは主に6.社会性を選考基準とする。)

- 1.DIAのミッション及びビジョンとの一致性
 - ・DIAのミッション及びビジョンに合致している内容か
 - ・幅広いステークホルダー(産官学患等)の協働になっているか
- 2.大会テーマとの一致性
 - 大会テーマ及びその趣旨に合致しているか
- 3. 課題認識を踏まえたセッション/ショートコースのアウトカムが明確か
 - ・課題とそれに対するセッション/ショートコース設定目的が明確か
 - 議論の継続性(セッション/ショートコースでのアウトカムやその後のアクションに対する戦略)が考慮されているか

4.科学性

- ・応募対象に対する重要な知見であるか
- ・新規性があるか
- ・内容に論理性があり、客観的に妥当であるか(過大な表現となっていないか、論理的なに飛躍していないか、実現可能な内容か)

5.話題性

• DIA日本年会参加者の関心が高いか

6.社会性

- ・倫理的に妥当であること
- ・利益相反の観点から妥当であるか
- ・特定の団体に対する非難や中傷にならないような内容であるか
- ・コマーシャル性の強い内容でないか

7. ディスカッションの時間

ディスカッションの時間的割合(ディスカッションを含むことを 原則とする)

採否連絡期日:

セッション: 2025年5月末日までショートコース: 2025年5月末日までポスター: 2025年7月末日まで

各セッションの採用予定数は、以下の通りです。なお、2024年の採択率は、約30%でした。

- ・英語セッション(90分、クラスルーム型) 10セッション
- ・日本語セッション(90分、クラスルーム型) 10セッション
- 対話型セッション(90分、アイランド型) 6セッション

第22回DIA 日本年会2025

日本とアジア、そして世界との絆で患者へ届ける明日のあたりまえ

2025年10月19日(日)-21日(火) / 東京ビッグサイト



• 日本語ショートコース (180分、クラスルーム型又はアイランド型) 2セッション

【応募上の留意点】

- ・応募用Webサイトは、日本語又は英語で登録できます。
- ・ 演題は原則として未発表・未登録のものに限ります。
- ・発表での使用言語のご要望は、応募用Webサイトにご記入ください。なお、英語でのセッションには、機械による字幕表示(英語)を利用予定です。
- ・言語を日本語に指定したセッションは、会場のレイアウトを選択します。クラスルーム型又はアイランド型(グループワーク形式)があります。なお、英語を選択した場合には、クラスルーム形式のみです。
- ・応募段階で実施不可の時間帯がある場合には、ご記載ください。ただし、ご希望に添えない可能性もあります。指定した時間で実施可能な、座長・演者・パネリストの選定をお願いします。
- PMDA/FDA/EMA/NMPA/MFDS/NIFDの座長・演者・パネリストは、採択確定後にDIA事務局で調整しますので、個別の打診はお控え下さい(ご希望は、採用後に入力いただくセッションインフォメーションシートにて伺います)。
- ・公正性・多様性の観点から、1 セッション又はショートコースに同一企業から複数名の演者を選定することは出来ません。(座長と演者が同一企業は可能です。)
- ・応募時に座長及び全ての演者・パネリストが確定している必要 はありません。希望演者や予定演者がある場合には、それが分 かるように記載下さい。
- ・ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの観点で、ジェンダー等のバランスを考慮した座長演者の選定をお願いいたします。
- ・プログラム委員会より、応募いただいたセッショントピックの一部を修正(座長の変更、演者の追加等)や、他セッショントピックとの統合を依頼することもあります。

セッションの場合

- ・セッションの構成は座長1名、演者は2~3名です。パネリストは基本演者とする。演者以外のパネリストを希望する場合はパネリスト欄に記入する。演題は原則として未発表・未登録のものに限ります。
- ・演者間や参加者とディスカッションの時間を30分以上設けることを原則とします。
- ・セッションに応募し採用されなかった場合、6月25日(水)までポスター発表として再度応募することができます。

ショートコースの場合

- ・ショートコースの構成は座長1名、演者4名及びパネリスト2名、 最大7名です。
- ・演者間や参加者とディスカッションの時間を60分以上設けることを原則とします。

ポスターの場合

・共同研究者としての共著者に人数の制限はありません。応募 サイトの共著者欄に記載できない場合は、コメント欄に追記く ださい。

【採用後の留意点】

- ・詳細なセッション/ショートコース情報を日本語及び英語両方で提出します(外国からの応募の場合は英語のみも可)。
- ・発表スライド及びセッションを録画した映像(ショートコースは 録画しません)は、年会参加者(全日参加者のみ)にWebで公開 いたします(公開を希望されないスライドを非公開とすること は可能です)。なお、Web公開に当たり、事務局で文字のフォン ト等について編集する場合があります。
 - » Web公開期間(予定)
 - ☆ 発表スライド:開催1週間前~開催後6か月間
 - ☆ 録画映像:掲載後1か月間
- ・ポスターデータ、並びにポスター発表のWeb公開はありません。

【年会での留意点】

- 発表するプレゼンテーションスライド及びポスターは原則英語で作成します。
- ・発表する言語は、以下になります。
 - » セッション: 日英いずれか (応募時のご希望を元に、セッション毎に指定いたします)
 - » ショートコース:日本語
 - » ポスター: 日英いずれも可

【関係者の年会参加費及び交通宿泊費】

- ・セッション及びショートコースの座長、演者、パネリスト及びコーディネーターは、セッション又はショートコース当日の参加登録費が免除されます。残りの日程で日本年会への参加を希望される場合は、スピーカー、コーディネーター用のワンデイの参加登録が必要になります。
- ・ポスターの発表者及び共著者(合計2名まで)は年会参加費(3日間)に50%割引が適応されます。なお、1Day参加登録を希望される場合は、割引は適応いたしません。
- ・アカデミア又は政府関係者の海外演者の交通・宿泊費は、1セッションあたり1名までDIAで負担します。国内のアカデミア・政府関係者の演者は、東京近郊在勤・在住者の方を除き旅費を負担します。企業の演者の方は、国内外問わず旅費は負担しません。



The 22nd DIA Japan Annual Meeting 2025

Strong Ties of Japan with Asia and the World for Delivering 'Tomorrow's Normal' to Patients

> October 19-21, 2025 Tokyo Big Sight | Ariake

Guidelines for CFA submission



Call for Abstracts

Session / Short Course

Thank you very much for your application to CFA. Unfortunately, the application period has ended.

Poster Presentations

Deadline for submission: Wednesday, June 25, 2025. https://www.e-sips.com/dia_am_2025/poster/poster.php

Please kindly read our guidelines before preparing your submission.

Guidelines for submission https://www.diajapan.org/meetings/25303/files/25303_CFA.pdf

The 22nd DIA Japan Annual Meeting 2025 will be held at Tokyo Big-Sight from October 19 to October 21, 2025.

The theme of this meeting is "Strong Ties of Japan with Asia and the World for Delivering 'Tomorrow's Normal' to Patients". With the globalization of medical care, including recent progress in the use of Al/digital technology for building more efficient ecosystems and processes worldwide, the environment surrounding the development and pharmacovigilance of drugs and other medical products is rapidly changing. In these circumstances, the Asian region plays a major role in the advancement of healthcare systems around the world, and further collaboration among Japan, Asia, and the world will promote medical innovation and provide innovative medical products to patients.

This year's meeting offers an opportunity for all local and global stakeholders who are considering the future of medical care to strengthen their partnerships, including cross-border cooperation, to promote innovation and advance medical care by sharing their knowledge and experiences. At this meeting, we will collaborate together to create "Tomorrow's Normal" in which everyone can feel peaceful and lead vibrant and healthy lives.

This year's meeting has also established an English-language track to enable more globally interactive sessions with local and overseas experts, generate active discussions on ways to further advance medical innovation through sharing the latest knowledge on the current medical product development and post-marketing environments, and strengthen cooperation among Japan, Asia, and the world.

We invite you to share your knowledge and experience at *the 22nd DIA Japan Annual Meeting 2025* so that we can think together about "Delivering 'Tomorrow's Normal' to Patients," and sincerely look forward to your active participation.

Endorsement pending by

MHLW, PMDA, AMED, JPMA, PhRMA, EFPIA, PDA, ISPE, ISPOR, and MEJ



DIA JapanNihonbashi Life Science Building 6F,
2-3-11 Nihonbashihoncho, Chuo-ku, Tokyo 103-0023 Japan
Tel: +81.3.6214.0574 Email: JapanAnnual@DIAglobal.org

Drug Information Association

Global Center: Washington, DC | Americas | Europe, Middle East & Africa | China | Japan | India

DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

DIAglobal.org

The 22nd DIA Japan Annual Meeting 2025

Strong Ties of Japan with Asia and the World for Delivering 'Tomorrow's Normal' to Patients

October 19-21, 2025 | Tokyo Big Sight | Ariake



Program Chair

Yasuhiro Fujiwara

Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

Program Vice-Chair

Keiko Tsumori MSD K.K.

Yoshiaki Uyama

Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

Program Chair support

Asami Ezaki

Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

Hiroya Nakamura

Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

Program Committee Member

Yuko Hata Takeda Pharmaceutical Co., Ltd.

Masaaki Jitsu Bayer Yakuhin, Ltd.

Yuki Kai Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.

Yusuke Kajimoto MSD K.K.

Tomoyuki Kakizume Daiichi Sankyo Co., Ltd.

Keiko Katsui

Japan Agency for Medical Research and Development (AMED)

Kentaro Kogushi AbbVie GK

Yuko Kojima Eli Lilly Japan K.K.

Yu Komura National Cancer Center Hospital East

Naoki Kotani Chugai Pharmaceutical Co., Ltd.

Ayaka Kubota

Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

Misato Kuwagaki Eli Lilly Japan K.K.

Yukiko Nishimura NPO Asrid

Fumitaka Noji Moderna Japan Co., Ltd.

Kumiko Okada Pfizer R&D Japan G.K.

Ai Okazaki Institute of Science Tokyo Hospital

Goshi Ozawa, Real Discovery Outdoors Co., Ltd.

Mikiko Shitara Alexion pharma GK

Yoshiyuki Sugimoto AbbVie GK

Keisuke Suzuki National Center for Geriatrics and Gerontology

Program Advisor

Kanji Hirai MSD K.K.

Noriaki Nagao Japan Tobacco Inc



Program Chair
Yasuhiro Fujiwara
Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)



Program Vice-Chair Keiko Tsumori



Program Vice-Chair Yoshiaki Uyama Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

Operation Team

Hiroto Aso Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

Koichi Goto CM Plus Corporation

Eri Matsunaga Daiichi Sankyo Co., Ltd.

Futaba Nagata PPG Service

Noriaki Okada Eisai Co., Ltd.

Maki Yoro Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

DIA Japan Mitsuhiro Niimi

The 22nd DIA Japan Annual Meeting 2025 Website

Please kindly read the details of this meeting

https://www.diajapan.org/meetings/25303/

[For inquire]

SH DIA Japan

The 22nd DIA Japan Annual Meeting 2025 Secretariats

Nihonbashi Life Science Building 6F, 2-3-11, Nihonbashihoncho, Chuo-ku, Tokyo103-0023

Tel. 81+3.6214.0574

 $E\text{-mail:}\ \underline{JapanAnnual@DIAglobal.org}$

The 22nd DIA Japan Annual Meeting 2025

Strong Ties of Japan with Asia and the World for Delivering 'Tomorrow's Normal' to Patients

October 19-21, 2025 | Tokyo Big Sight



The 22nd DIA Japan Annual Meeting 2025 CFA Application Guidelines

DIA Japan is accepting the following abstracts from members who wish to make presentations.

There are three types of abstracts to be submitted.

- Session (90 minutes): Face-to-face live session in the form of a lecture and discussion by multiple speakers or a workshop that includes dialogue with participants. (in principle, it will be recorded and distributed later)
- Short Course (180 minutes): Face-to-face live workshops that combine lectures by multiple speakers, discussions, and group work by participants.
- Poster: Presentation of the results of research or activities conducted by an individual or group. Posters will be displayed during the annual session, and representatives will make presentations and answer questions at designated times.

[Fields of application]

 Specialized fields such as R&D and life cycle management of medical products such as pharmaceuticals, medical devices, and regenerative medicine products, as well as human resource development in these specialized fields, are eligible.

[Qualifications for Applicant]

- Session or Short Course entrants and the lead author of the Poster must be DIA members at the time of entry. If you are a non-member, please complete the enrollment procedure via our website: https://www.diaglobal.org/get-involved/membership
- Program Committee members for the 2025 Japan Annual Meeting are not eligible to submit any of the presentations.
- In the case of a session or Short Course, those who are responsible for planning, managing the progress, and coordinating the session or Short Course include selecting and finalizing the chairperson, speakers, and panelists. It is assumed that the applicant is the chairperson or the speaker, but may be people other than the applicant.

[How to apply]

Please register the required information on the following application website.

• Session / Short Course :

Thank you very much for your application to CFA. Unfortunately, the application period has ended.

• Poster :

https://www.e-sips.com/dia_am_2025/poster/poster.php

Application Period:

- Session/Short Course: Thank you very much for your application to CFA. Unfortunately, the application period has ended.
- Poster: Wednesday, January 29 Wednesday, June 25, 2025.
- Please refer to the notes on the application site when filling out the form.
- It is possible to amend the application up to the application deadline for registration.
- Deadlines must be strictly adhered to. Many applications are expected to be sent just before the deadline, so please apply with plenty of time. Please note that the application period will not

be extended in principle.

[Selection Methods]

- Applicants who have applied will receive an email from the secretariat stating that they have received it.
- The Program Committee then selects the applicants based on the following criteria:
- The secretariat will notify you by e-mail by the deadline for notification of acceptance or a decline. If you are selected, we will also inform you of the announcement date and time at the acceptance notification. In the case of a decline, we will not inform you of the reason.

Selection criteria for Sessions and Short Courses (Posters are as follows)

- 1. Alignment with DIA's mission and vision
- Does it align with DIA's vision and mission?
- Is there collaboration among a wide range of stakeholders (industry, government, academia, etc.)?
- 2. Consistency with the theme of the conference
- Does it conform to the theme and purpose of the conference?
- 3. Are the outcomes of the session clear based on the awareness of the issues?
 - Is it clear what the issue is and what the purpose of setting up the session for it is?
 - Is the continuity of the discussion (strategies for outcomes in the session and subsequent actions) taken into account?
 - 4. Scientificity
 - Is it an important knowledge for the subject of the application?
 - Is there a novelty?
 - Is the content logical and objectively valid (is it exaggerated, does it not make a logical leap, is it feasible)?
 - 5. Topicality
 - Is there a high level of interest among DIA Japan Annual Meeting participants?
 - 6. Sociality
 - Be ethically sound
 - Is it reasonable from the perspective of a conflict of interest?
 - Does the content constitute an accusation or slander against a specific group?
 - Is the content highly commercial??
 - 7. Time duration for discussion

Percentage of time spent on discussions (as a rule, discussions should be included)

Notification date:

- Sessions: Until the end of May 2025
- Short Course: Until the end of May 2025
- Poster: Until the end of July 2025

The number of participants for each session is as follows: The adoption rate in 2024 was about 30%.

• English Session (90 minutes, Classroom type) 10 sessions

The 22nd DIA Japan Annual Meeting 2025

Strong Ties of Japan with Asia and the World for Delivering 'Tomorrow's Normal' to Patients

October 19-21, 2025 | Tokyo Big Sight



- Japanese Session (90 minutes, Classroom type) 10 sessions
- Japanese Workshop (90 minutes, Island type) 6 sessions
- Japanese Short Course (180 minutes, Island type) 2 sessions

[Points to keep in mind when applying]

- You can register on the application website in Japanese or English.
- As a general rule, abstracts must be unpublished or unregistered.
- If you would like to request a language for your presentation, please fill in the form on the application website. For sessions in English, machine captioning (English)will be available.
- If you specified Japanese as the language, select the venue layout. There is a classroom type or an island type (group work format). If you choose English, you will only be able to use the classroom format..
- If there is a time when you cannot participate at the application stage, please indicate it. However, we may not be able to meet your request. Please select a chairperson, speakers, and panelists that can be held at the specified time.
- The chairs, speakers, and panelists of the PMDA/FDA/EMA/ NMPA/MFDS/NIFD will be coordinated by the DIA Secretariat after the selection is confirmed, so please refrain from individual consultations (please refer to the session information sheet that you will fill out after the selection).
- From the viewpoint of fairness and diversity, it is not possible to select more than one speaker from the same affiliation for one session or Short Course. (It is possible for the chairperson and the speaker to be the same affiliation.)
- It is not necessary to have a confirmed chairperson and all speakers and panelists at the time of application. If you have a desired or scheduled performer, please describe it so that it can be understood.
- Please select the chairpersons and speakers while considering gender and other balances from the perspective of Diversity, Equity, and Inclusion.
- The Program Committee may ask you to revise some of the session topics you submitted (e.g., change the chairperson, add speakers, etc.) or merge them with other session topics.

For Sessions

- The session consists of 1 chairperson, 2-3 speakers and panelists.
- As a general rule, there should be at least 30 minutes of discussion time between the speakers and with the participants.
- If you apply for a Session and are not selected, you can reapply as a Poster presentation.

For Short Courses

- The Short Course consists of 1 chairperson, Max 4 speakers and Max 2 panelists totalling 7.
- As a general rule, there should be at least 60 minutes of discus-

sion time between the speakers and with the participants.

For Posters

 There is no limit to the number of co-authors who can be collaborators. If you are unable to include it in the co-author section of the application site, please add it in the comment section.

[Points to keep in mind when applying]

- Detailed session information will be submitted in both Japanese and English (only English is acceptable for foreign applicants).
- Presentation slides and video recordings of sessions will be made available to annual meeting participants (full-day participants only) (it is possible to make slides that you do not wish to be made public private). In addition, the secretariat may edit the font of the text at the time of publication.
 - » Publication period (tentative)
 - Presentation slides: 1 week before the Meeting 6 months after the Meeting
 - Recorded video: 1 month after publication
- There will be no poster data or web publication of poster presentations.

[Points to keep in mind at the Annual Meeting]

- Presentation slides and Posters will be prepared in English.
- The languages to be presented are as follows.
 - » Session: Japanese or English (will be specified for each session based on your preference at the time of application)
 - » Short Course: Japanese
 - » Poster: Both Japanese and English are acceptable

[Annual Meeting participation fee and transportation & accommodation expenses for related parties]

- Session and Short Course Chairs, Speakers, Panelists and Session Coordinators are exempt from the registration fee on the day of the session or Short Course. If you wish to attend the Japan Annual Meeting for the remaining dates, you will need to register for the one-day fee for speakers and session coordinators.
- Poster presenters and co-authors (up to 2 people in total) will receive a 50% discount on the member's fee (3 days). If you wish to register for 1day participation, the discount will not be applied.
- Transportation and accommodation expenses for overseas speakers from academia or government officials will be covered by DIA for up to one person per session. DIA will cover travel expenses for domestic speakers from academia or government, except for those who work or live in the Tokyo area. DIA will not cover travel expenses for speakers from companies, regardless of whether they are domestic or overseas.